



OUR PRODUCT

食べる野菜 ドレッシング

野菜の美味しさを引き出す
果肉たっぷりの
ドレッシング



- 2006年5月 ● 株式会社 百姓隊として法人化
- 2010年7月 ● 食べる野菜ドレッシングの商品化
- 2011年4月 ● ①百姓隊のブランド戦略開始
②インターネット通販サイト「宮崎四季だより」を開設
- 2011年10月 ● 6次産業化の総合化事業計画認定

農業生産法人 株式会社 百姓隊

野菜に野菜をかける 新しいドレッシング



百姓隊の中心となる若い生産者たち。食の伝統を守り、食の改革を行う様子を、勇ましい姿で表現し、ブランド展開を行っている

リサーチを徹底的に行い、
全国を意識した商品作りを
心がけています。

COMPANY INFORMATION

農業生産法人
株式会社 百姓隊

加工 ● 直売 ● 農産レストラン
インターネット販売 ● 海外輸出 ● 観光農園

住所 ● 宮崎県宮崎市
大塚町権現昔760-1
TEL ● 0985-64-8258
FAX ● 同上
URL ● <http://hyakushoutai.jp>



代表取締役
谷口寛俊さん

新たな農業の時代を切り開くために立ち上がる若武者たち——そんな姿を彷彿させる農業生産法人「百姓隊」は、20代の若いスタッフが中心となり、農産物の生産から加工・直売までを貫いて行っている。

当初は店頭での野菜販売だけを行っていたが、売上が伸びず悩んでいた。この状況を打開するために、代表の谷口さんは県産業支援財団（現・県産業振興機構）に相談すると、百姓隊という名前のブランド力・知名度向上に努めるよう助言を受けた。これを実行するためには鍵となる商品が必要であると感じ、「食べる野菜ドレッシング」の開発をスタート以降、本格的な6次産業化への道を歩み始めた。

この商品の特徴はドレッシング内に含まれる果肉の多さ。一般的なドレッシングには果肉が10〜20%程度入っているが、同商品には約70%も含まれている。それによって、「野菜に味付けされた野菜をかける」といった新しい食べ方を生み出し、それが消費者にもうけ、マスコミからも注目されることとなった。

これからの時代は、地産外消を意識することが重要であると語る代表の谷口さん。県外向けの商談・展示会に積極的に参加し、パッケージのデザインや価格、需要など様々なリサーチを行うことで、常に全国基準となるような商品作りを取り組んでいる。